

高尾山 季節散歩

暦の言葉

「七十二候」

熊蟄穴

「くまあなにこもる」

十二月十三日～十二月十七日頃

熊が冬を越すために、冬ごもりを始め、冬眠の時期を表す。

熊だけでなく、鳥類や爬虫類、一部の哺乳類等も秋に大量に食べ物を摂取し、冬眠や冬ごもりをして暖かい春の訪れを待ちます。

今月の風物詩

冬、至のカボチャ

冬至の時にカボチャを食べると、風邪を引かないという言い伝えがあります。

カボチャは夏野菜ですが保存が効くため、野菜の不足する冬の時期にカロチンやビタミン等の栄養素を摂取することができ、風邪予防対策の一つとされています。

健康登山者投稿作品

『高尾山病』

八王子市 西山正子

健康登山の証が八十冊を超えた頃から完全に「高尾山病」に罹り、寝ても覚めても百冊迄後何冊と、指折り数えています。その内、楽しんでるのか苦しんでいるのか分からなくなってきました。でも、高尾山が近くにあつて本当に良かった。こんなに喜びを下さっているんですから。

一步一步煩惱滅除

百八の階段を昇り、悩みや煩い事を取り除きましよう

七十一段 善いことを言うだけでなく実践する

いくら口で「善いこと」を言ったとしても、行動が伴わなければ、他者からの理解を得られず意味がありません。「善いこと」を実践するとは即ち、自分がして欲しいことを人にしてあげることなのです。

『高尾山健康登山の証』のお勧め

年間約二百八十万人の人々が訪れ、「世界一登山者の多い山」として知られている高尾山。登山者の皆様の励みになれば、との思いから平成十一年から健康登山を始め、今では約五万人の方々が会員となられております。期限はございませんので、御自分のペースでお楽しみ下さい。

また、一冊に付き二十一回スタンプを押すページがあり、終了したことを満行と言います。満行されますとお祝い膳として精進料理の御接待や、健康登山者限定の記念品など交換もできます。



帳面……………七百元
スタンプ……………百円

御本尊・飯縄大権現様との御縁を深める

大本堂内結縁「内陣御納佛」奉安のご案内

高尾山では、御信徒様と高尾山御本尊・飯縄大権現様との益々の御縁が結ばれますように、大本堂内陣に御本尊様の御魂を宿した「内陣御納佛」の奉安を皆様にお勧め申し上げます。

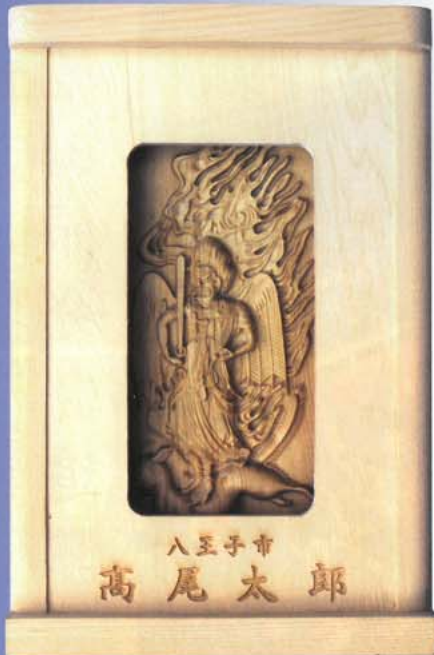
お申し込みになると、御納佛との尊い結縁のしるしとしてご芳名を刻み、大本堂内陣壁面に奉安され、幾久しくご繁栄を祈念するものであります。

また、御納佛が壁面に満たされますと、その都度、内陣格子奥に移し大切に安置されるものであります。

御納佛冥加料

一体

五万円



八王子市
高尾太郎

高さ13.5センチ 横幅9センチ

迎光祭のお知らせ

高尾山頂の大見晴らし台より、赤々と燃える初日の出を拝する、高尾山ならではの年中行事です。山頂に設けられた祈願所にて、山内の僧侶・山伏出仕のもとに一年の安全を祈願して迎光祭が行われ、参加者全員で新年を祝います。

晴れた日には霊峰富士を眺める事もでき、多くの参詣者・登山者で賑わいます。

